Living Being,"Geijutsu Audio"

KINOSHITA WARP-15

KINOSHITA MONITOR に巨星出現

　KINOSHITA WARP-15 は、レイオーディオはじめてのオーディオルーム仕様のスピーカーです。
　これまでは、レコーディング・スタジオでの使用を目的に、スタジオ・モニターとして生まれました。スタジオではその形状や使い方において独自のスタイルがあります。たとえば、内容積を確保するために奥行きを大きくすることに制約が少なく、またウォール・マウントが標準という特殊性があります。

　いっぽう自宅のオーディオルームでは、理想とされる形態が大きく異なります。
　最高の芸術オーディオ・スピーカーは、その音質とともにオーディオルームになじむ家具としても美しさと気品をたたえてほしい。こんな新たな使命を持って誕生したのが WARP-15 です。

WARP-15、その佇まい

　床に直接設置できるように基台を一体化しています。さらに大きな内容積を高さ方向で確保し、占有床面積をおさえました。
　キャビネットは W 型バッフルの特徴を生かし、その上下には練達の木工技術を生かしたトリムを纏っています。
　クラシックと、モダンの融合した新たなスタイルは芸術オーディオにふさわしい気品に満ち、圧倒的な美しさで迫ります。

芸術オーディオ

　レイオーディオは芸術オーディオへの道を歩んでいます。
　音楽は魂の領域を表現する奥深い芸術です。
　オーディオによって再現された音楽も、魂が感じられる「本物」でなくてはなりません。
　生きている、存在している、"Living Being" は音楽の魂のことであり、その理想にせまるのが「芸術オーディオ」です。
　音楽の魅力は無限ともいえる精神世界の広がりにあるのではないでしょうか。
　だからこそオーディオの基準は自分ではなく、自然であるべきです。
　自然に身をゆだねることが無限をともにする唯一の方法だと信じます。

　レイオーディオは深く呼吸をしています。
　数々の名演奏が応えてきます。奥深い感動があります。
　ここに実験の時代を超えた新しい芸術の誕生を確信することが出来ます。
　２０世紀の最後に出現し ,21 世紀に定着する偉大な芸術、それが芸術オーディオです。

芸術オーディオ・スピーカー

　Kinoshita Monitor は 2 ウェイとフェーズチューンド・ハイレベルクロスオーバー , そして厳密なペアマッチに強いこだわりを持っています。シンプルな構成と完璧な位相整合こそが、ナチュラルな音質と、音楽の深い呼吸に欠かせないからです。
　まるで目の前に出てきてしまうような、そして手を伸ばせば触れるようなリアルさにくわえ、音世界の無限の拡がりをも実感します。その音質は自然そのもの、そして "Living Being" 芸術オーディオが迫ってきます。
　WARP-15 はその名の通り、聴く者を無限の広がりの中へと運んでくれるに違いありません。

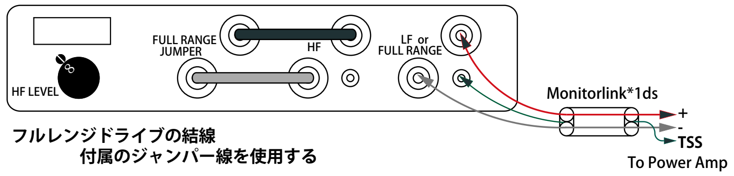
盤石のスピーカー構成

　ウーファーには TL-1601bR を４個、V-4(Vertical Quad) 方式で使用し、万全の低音能力を目指しました。
　高音域にはレイオーディオの定跡 TD-4001R + RH-3 AF WOOD HORN に、新たなホーン・バッフルをくわえ、さらに広帯域で、スムースな音質を得ました。

さらなる最高を目指して

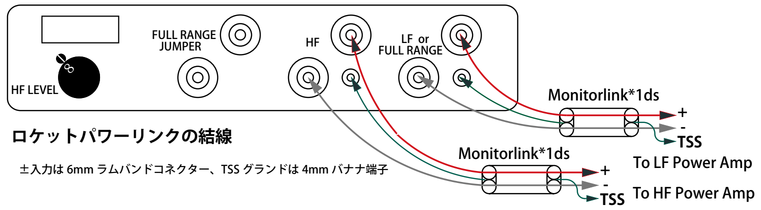
　基台に収納されたフェイズ・チューンド・ハイレベル・クロスオーバーにはロケットパワーリンクを標準で装備しています。
　さらにキャビネット内は CARBO-TRAP で吸音し自然でのびのよい音質です。CARBO-TRAP は 100% カーボンファイバー。導電性であることから、スピーカーシステム全体をスリーブ状シールドする TSS 効果も完全です。
　すべてに最高であることを極めています。

Close-Up of WARP-15



フルレンジドライブの結線
付属のジャンパー線を使用する

(図は Lch を示します。Rch はほぼ対称です。)



ロケットパワーリンクの結線

±入力は 6mm ラムバンドコネクター、TSS グランドは 4mm バナナ端子

ロケットパワーリンク

　レイオーディオはパッシブ型のハイレベル・クロスオーバーに強いこだわりを持っています。スピーカーの持つ個々のエネルギー特性や、位相特性を完璧なまでに補正し、安定動作を約束できるからです。
　一般的にパッシブ方式は音の鮮度が劣るなどといわれてきました。レイオーディオはその原因を究明し、各帯域間の共通インピーダンスをなくすことで、解決しました。

　さらに LOW(LF) と HIGH(HF) を分離、それぞれを専用アンプで駆動するのがロケットパワーリンクです。アンプを分離することによって、高音域での音のひずみをなくし、より鮮明な音質になります。同一機種のアンプ使用を推奨します。入力をジャンパーすることで、１台のアンプ駆動にも対応します。

WARP-15 @ Casa de Daiju Geijutsu Salon, REY AUDIO, Hakone

Kinoshita Vertical Twinn Monitor　RM-7VC（center RM-4BC)
Masterfonics Studios, Nashville

KINOSHITA MONITOR

http://www.reyaudio.com　　info@reyaudio.com

（有）レイオーディオ　250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 1083-11

REY AUDIO Ltd.,　1083-11 Sengokuhara, Hakone, Ashigarashimogun KANAGAWA, Japan 250-0631

TEL: 0460-86-3304　FAX: 0460-86-3305

REY AUDIO

WARP-15 TBJ-001-0 2016　COPY RIGHT REY AUDIO

★☆レイオーディオのバーティカルツイン＆V-4☆★

ツィーターを中央に挟んで、2個のウーファーを縦にレイアウトしたバーティカルツイン方式はレイオーディオの発明した音像、音場再生技術です。

2個のウーファーの合成音源がツイーターに重なることによって点音源化が得られるうえに、床や天井など、部屋の影響を受けにくく、広いリスニングエリアで正確な定位を再現します。

1984年にハワイのドルフィンスタジオに納品されたRM-8Vが世界最初の製品です。さらに1986年には20Hzまでフラット帯域をのばしたRM-7Vの開発により、音楽スタジオ業界における不動の人気を得、レイオーディオ・スピーカーの中心技術に育ちました。

レイオーディオは単にスピーカーのレイアウトにとどまることなく、キャビネット内部やポートの上下完全対称を守って、巧妙に定在波を処理したり、バーティカルツインに適したクロスオーバーの位相関係を極めるなど、多くの相互作用を生かしており、高い信頼感は歴史的な存在です。

さらに開発に成功したのがV-4 Monitorです。4個のウーファーを組み合わせていますが、ホリゾンタルユニットの指向性をクロスさせることで水平方向の音像移動をなくし、バーティカルツインと同等の優れた音像安定性をクワッド・ウーファーから引き出しました。これによって、低音の余裕をいっそう引き出せるようになったのです。

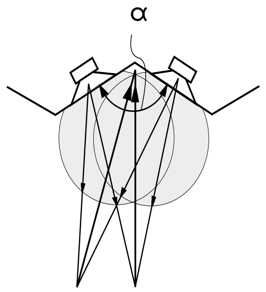
特に微少レベルからの澄んだ音の美しさがあり、音世界が広大で、あたかも目の前に出てきてしまう感覚は音楽の楽しみそのものです。

オリジナルだけが醸し出す深い味わいを、その真価をWARP-15でお楽し み下さい。

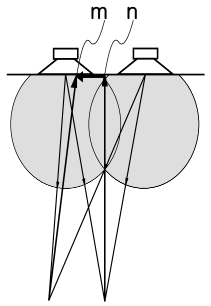
V-4 (Vertical Quad)

V-4方式は4個のウーファーによる十分な振動面積によって、厚みのある低音再生ができるばかりでなく、取り付け角度の最適化によって水平方向の音像移動をキャンセル。4個のウーファーの合成音源が聴取位置に関わらず、高音ユニットに完全一致するため、恐ろしくリアルな再生ができます。

（下図参照　特許、意匠登録出願済み）



V-4 Monitor
聴取位置が変わっても距離と指向性が相補い、音源位置が常に一定している。さらにバーティカル化の組合せで点音源化され、明瞭な立体再現が可能となる。



従来のダブルウーファー横にスピーカーを並べると音像位置が定まらず、定位が不明瞭。

GEIJUTSU AUDIO SPEAKER
KINOSHITA
WARP-15
TECHNICAL GUIDE

WARP-15 SPECIFICATIONS

Flat Frequency Range	20Hz ~ 20,000Hz
Nominal Impedance	8 ohm
Sensitivity	101dB SPL@ 1W/1m
Max. Input Power	1,000W
Max SPL	131dB/1m
Input Terminal	Rocket Powerlink & Full range 6 φ 120A Socket x 6
Dimension	1,860H 1,252W 696D
Weight	360Kg
Surface Material	TAMO Wax-finished
Components	
Woofer	4-TAD-REY TL1601bR
Compression Driver	TAD-REY TD-4001R
Wood Horn	REY RH-3
Phase Tuned High Level X-Over Network	REY WX-15

ALL COMPONENTS HAND MADE BY REYAUDIO, JAPAN
Shozo Kinoshita & Rey Kinoshita

◎ レイオーディオはお客様とのコミュニケーションを大切にしています。芸術オーディオを楽しめるコンサートを開催しています。
◎ コンサートの情報はホームページでお知らせします。
◎ コンサートの情報はe-MAILでもお届けします。ご希望の方は事前に登録してください。
◎ レイオーディオ製品は直接販売です。レイオーディオ製品にご興味をお持ちの方は電話などで予約の上、直接お出でください。
◎ レイオーディオ製品は芸術オーディオの統一したコンセプトの上で製作されています。芸術オーディオの完成された世界をお楽しみ頂くために、レイオーディオ製品で統一してご使用ください。
◎ スピーカーはもとより、プリアンプ、パワーアンプ、DAコンバーター、各種ケーブルなどを製作しています。
◎ オーディオルームは芸術オーディオの大切な要素です。オーディオルームの設計、施工も請けたまわります。

KINOSHITA MONITOR

http://www.reyaudio.com　info@reyaudio.com

（有）レイオーディオ　250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 1083-11

REY AUDIO Ltd., 1083-11 Sengokuhara, Hakone, Ashigarashimogun KANAGAWA, Japan
TEL. 0460-86-3304　FAX. 0460-86-3305

KINOSHITA MONITOR　REY AUDIO